

# 市民活動団体 応援コーナー

このコーナーは、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。詳細は市HPをご覧ください。

☎広報広聴課 ☎983・2620

三島市 市民活動団体応援

4月1日号への掲載の申込みは、2月13日(休)までに電子申請



## 【申込みの注意事項】

申込みの際は、掲載基準を確認のうえ、申請してください。※掲載基準を満たしていない場合、掲載はできません。

## 掲載基準

- ・費用は、無料もしくは実費程度のもの(営利性がないもの)
- ・広く市民を対象とするもの
- ・**申込期限および開催日が、各月10日以降の事業**



◀掲載基準など詳細は市ホームページ

## 文化

### アニバーサリーコンサート みどりの音手紙 Vol. 6

☎3月2日(日)開場:午後4時、開演:午後4時30分  
☎市民文化会館  
☎市内在住の音楽家「たなかみどり」とバンドによるコンサート  
☎全席指定:一般4,500円、4歳~中学生500円※やまがた楽器店、市民文化会館でチケット販売  
☎300人  
☎みどり音楽工房 ☎988・4140



## スポーツ・健康

### スポーツジム BDP・緑ヶ丘接骨院チャリティキャンペーン

☎①2月15日(土)②2月22日(土)出陣①緑ヶ丘接骨院三島南町①②スポーツジム BDP 三島②緑ヶ丘接骨院三島  
☎緑ヶ丘接骨院:矯正・ストレッチ体験、スポーツジム BDP 三島:ジム使い放題(午前9時~午後8時)、スタジオレッスン受け放題  
☎100円以上の募金※能登半島地震復興支援のため体験料全額寄付  
☎室内シューズほか  
☎スポーツジム BDP 三島・多家 ☎957・1221



### 初参加歓迎!話題のスウェーデン発祥の新エクササイズ「プロギング」

☎2月15日(土)午前9時~11時  
☎上岩崎公園多目的広場  
☎ジョギングとゴミ拾いを組み合わせたSDGsスポーツ  
☎15人  
☎水分、タオル  
☎小学生以下保護者同伴、雨天中止  
☎2月14日(金)までに電子申請  
☎ウェルビーイングプロギング・榛村 ☎090・3424・7871



## その他

### 手話を体験しよう

☎2月15日(土)①午前10時~正午②午後1時~3時  
☎市民活動センター第1・第2会議室(本町タワービル4階)  
☎手話で話をしてみましょう  
☎小学生以上、手話に興味がある人  
☎各回20人  
☎2月14日(金)までに電子申請またはメール、電話で三島手話サークルよつば友の会・植松 ☎yotubatomonokai@gmail.com ☎928・6055



### 三嶋大社周辺の「地域猫活動」説明会

☎2月23日(日・祝)午後1時30分~3時  
☎生涯学習センター5階第4研修室  
☎三嶋大社周辺自治会の「地域活動」説明会、飼い主のいない猫対策(環境政策課、東部保健所参加予定)  
☎25人  
☎みしまポーウェルフェア・飯嶋 ☎080・6949・2228

### 「愛情ホルモン」がもたらす 安らぎと治癒力

☎3月8日(土)午後1時~2時30分(受付:午後0時30分まで)  
☎順天堂大学・保健看護学部  
☎愛情ホルモンがもたらす安らぎや治癒力についての講座  
☎オンライン参加の場合、学部ホームページより申込み  
☎順天堂大学・保健看護学部 ☎991・3111



### みしまサンバ

#### 運営ボランティア登録開始!

☎5月5日(月・祝)午前10時~午後3時  
☎中央町イベント会場(大通り)  
☎イベント企画や広報、設営、進行などを行う新規運営ボランティア(登録制)を募集  
☎4月20日(日)までに電子申請  
☎みしまサンバ振興会ボランティア申込係 ☎070・8577・3838



### 医療機関における求職者活動訓練

☎3月18日(火)~6月17日(火)午前9時30分~午後3時  
☎ニチイ学館沼津校  
☎就職を目的とした、医療機関における医療事務および医師事務作業補助、調剤薬局事務の基本業務の訓練  
☎20,000円(テキスト代)  
☎ハローワークで積極的に求職活動をしている人  
☎15人  
☎2月20日(日)までに住所管轄のハローワーク  
☎ニチイ学館沼津校 ☎954・1501

### 昭和100年プロジェクト

#### 「昭和歌謡演奏中」

☎毎月15日(12月まで)午後2時~3時30分  
☎※会場予約状況により、15日前後の月あり  
☎みしま未来研究所多目的ルーム  
☎昭和100年を記念し、昭和歌謡を思いっきり歌いましょう。  
☎※伴奏は電気大正琴  
☎25人  
☎琴城流大正琴 伊豆琴慧会・神田 ☎080・2621・4831

### 三島市五十雀山歩会新会員募集

☎毎月1回(原則月末日曜日)午前7時ごろ  
☎初・中・上級のコースあり。下見・安全確認をして山行を実施。雨天コース・宿泊の特別山行あり  
☎▶年会費:3,000円  
▶参加費実費:4,000円程度  
☎成年男女  
☎山行用具一式  
☎三島市五十雀山歩会会長・大村 ☎090・3968・1603

【凡例】 ☎とき・☎場所・☎内容・☎講師・☎費用(記載なしは無料)・☎対象・☎定員・☎持ち物・☎注意事項・☎申込み(記載なしは不要)・☎問合せ

# 歴史の小箱

No.434

## 江戸時代後期の

## 山中宿の賑わい

令和七年のNHK大河ドラマは江戸で書肆(出版業)を営む葛屋重三郎を主人公とした物語です。大河ドラマという戦国時代などの合戦物のイメージが強いのですが、今年は江戸時代の出版業界の物語で、多くの人のとって「葛屋重三郎って誰?」といったイメージの主人公だと思いません。しかし調べてみると、新人の発掘から出版の企画、編集、印刷、販売まで一人で何役もこなしてしまう江戸の大物プロデューサーといった感じで、なかなか魅力的な人物だったようです。

この葛屋重三郎に見出されて才能を開花させ、売れっ子になった人物に浮世絵師の喜多川歌麿、葛飾北斎、作家の曲亭馬琴、十辺舎一九などがあります。十辺舎一九の代表作である『東海道中膝栗毛』は、江戸から京へ向かう二人の主人公、

弥次さんと喜多さんの旅を面白おかしく描いた道中記です。三島宿も登場するこの作品は、当時のベストセラーになり、日本初の「旅の大ブーム」を引き起こしたとも言われています。

さて『東海道中膝栗毛』の三島宿の部分では、夜中に弥次さんがスッポンに指をかまれて大騒ぎしている間に財布を盗まれてしまう場面が有名ですが、山中新田の描写も見逃せません。茶屋の客引きの女性が、旅人に関西地方の上等な酒があることを宣伝したり、餅や一膳めしを食べて休憩していくように勧めたりする様子を生き生きと描写しています。当時の山中新田は、東海道の両側に茶屋が軒を連ねた、間の宿と呼ばれる休憩専門の小さな集落でした。こうした茶屋の賑わいは、発掘調査の結果からも垣間見ることができ

ます。平成元年に実施した、旧東海道沿いに位置する山中公民館の発掘調査では、茶屋の建物跡を見つけることができました。しかし、土地を区画する段差や井戸、穴蔵、ごみ穴などが確認さ

れ、それらに伴って、大量の陶磁器が出土しました。出土した陶磁器は小型の碗類や土瓶などが中心で、茶屋での飲食に使用した食器類と考えられます。その出土量が江戸時代の後期以降に急激に増加するのは、旅ブームに乗った茶屋の発展を示しています。逆に明治時代半ば以降に激減するのは、鉄道の開通によって歩いて旅をする人が一気に減少して、茶屋が衰退する様を表しています。またイギリス製やオランダ製の陶器の小さな破片も出土していることから、江戸時代末期の山中宿では想像以上に他の地域との活発な交流があったことがうかがえます。



▲発掘調査で出土した陶磁器

## ぼくの おじいちゃんおばあちゃん

当番 かとう ふうま

僕には小さいころからずっと面倒をみてくれていたおじいちゃんとおばあちゃんがいます。

おじいちゃんは、元気で、いつも家族みんなを明るい気持ちにしてくれます。ときに、僕のために叱ってくれて、少し怖いけれど、優しいおじいちゃんです。

おばあちゃんは優しく、いつもつくる料理でみんなを笑顔にしてくれます。たまに学校から帰って来ると前にお菓子を買って来て、おばあちゃんの優しさを感じています。

僕の家族は幸せでいっぱいです。



加藤和夫(父) 加藤楓馬(6年)